

#### 第4回ジュニアヨット国際親善大阪レガッタ(ミキハウスカップ大阪2016) 実施報告

大会運営本部本部長 玉置 純  
((一社)日本ジュニアヨットクラブ連盟 理事)

昨年、2年ぶりの開催となったジュニアヨット国際親善大阪レガッタですが、本年も外務省、文部科学省、公益財団法人日本セーリング連盟の後援と三起商工株式会社(ミキハウス)の特別協賛、大塚製薬株式会社、ゆうこうマリン株式会社の協賛、大阪北港ヨットクラブ、大阪北港ディンギークラブ、大阪北港マリーナ(株式会社ビード)の協力を得て、一般社団法人日本ジュニアヨットクラブ(以下 JJYU)の主催により、10月15日(土)～16日(日)大阪北港マリーナとその沖合において第4回ジュニアヨット国際親善大阪レガッタ(ミキハウスカップ大阪2016)として開催いたしました。



初日の 15 日は在日の海外児童向けの試乗会を行い、「大阪 YMCA インターナショナルスクール」より児童 6 名、父兄 6 名の参加がありました。大阪北港ヨットクラブのご協力により、クラブ所属のクルーザー 2 艇に分乗して、初秋の大阪湾でのセーリングを体験して頂きました。

また午後にはアクセスディンギーにも児童が試乗し、ポンド内を自らの操船で帆走し、ヨットへの興味を大いに持った子供達もいたようでした。



翌 16 日のレース当日は地元の大阪、兵庫をはじめ香川、三重より 5 クラブ、選手 27 名の参加があり、OP 級上級者クラスに 13 艇、OP 級初級者クラスに 14 艇の参加がありました。また、オープン参加としてアクセスディンギーで親子ペア 1 艇も加わりました。

9 時より開会式が行われ、競技運営本部伊藤本部長(JJYU 専務理事)、特別協賛を頂いた三起商工株式会社総務部光川彰夫部長より選手たちへの激励の挨拶と正円茂夫レース委員長(大阪北港ディンギークラブ会長)からの注意事項等の説明がありました。艇長会議の後、各艇出艇しレース海面へ向かいました。



伊藤 JJYU 専務理事の挨拶



A B 海面に分かれて艇長会議が行われました

競技は、OP 級上級者クラスは淀川河口の沖合レースコースで、OP 級初級者クラスは大阪北港ヨットハーバーのポンド内レースコースで実施しました。

当日は晴天に恵まれたものの、風が吹かず沖合レースコースでは 2 時間近くの間待ちが続きましたが、12 時過ぎに漸く吹き始め、3 レースを実施することができました。上位の選手と下位の選手間での実力差も若干みられましたが、日頃の練習の成果を発揮してくれたものと思います。

ポンド内も同じような風の状況でしたが、運営サイドの努力により OP 級初級者クラスで 4 レースを行なうことができました。

ポンド内のレースということで、参加選手の父兄やコーチによる多くの声援があり、非常に賑やかな雰囲気の中、選手にも印象深いものとなったと思われます。



A海面（OP 級上級者クラス）のレース風景



B海面（OP 級初級者クラス）のレース風景

全レース終了後、表彰式・閉会式も兼ねた、親善パーティを Café Hemingway 前で行いました。大阪北港マリーナのスタッフが用意してくれた焼肉を自分たちで焼きながらのパーティを楽しみながら表彰式を行いました。



表彰式では、各級の 1～3 位に金、銀、銅メダルと 6 位までに表彰状の授与を行いました。  
また、ミキハウス、ゆうこうマリンより提供頂いた賞品も授与しました。

OP 級上級者優勝者の三重県ヨット連盟ジュニア・ユースヨットクラブの服部友賀君にはミキハウスの優勝者ジャケットと優勝カップ(持回り)が光川総務部長より授与されました。ミキハウスからの副賞授与には本レガッタ創設をされた桑原顧問(JSAF 副会長)も加わって頂きました。

OP 級初級者優勝は B&G 伊丹海洋クラブの藤井杏さん、クラブ対抗レース優勝(特別賞の海外セーリング研修への参加資格授与)は B&G 高松海洋クラブとなりました。

その後、宇都宮プロテスト委員長(大阪北港ヨットクラブ理事長)からレース講評とミキハウス光川部長よりご挨拶を頂きました。

さらにミキハウスより提供頂いた多くの飛び順位賞の副賞やジャンケン大会での賞品授与があり、選手一同大いに盛り上がりました。

最後に本大会にご協力頂いた全ての関係者に感謝申し上げるとともに、来年の大会がより多くの参加者を得て充実したものとなるようご協力を重ねてお願いして、報告とさせていただきます。

以上



クラブ対抗レース優勝は B&G 高松海洋クラブ



OP 級初級者優勝の藤井杏さん (B&G 伊丹海洋クラブ) と入賞者の皆さん



OP 級上級者優勝者の服部友賀君（三重県ヨット連盟ジュニア・ユースヨットクラブ）と入賞者の皆さん



宇都宮プロテスト委員長(大阪北港ヨットクラブ理事長)のレース講評とミキハウス光川部長ご挨拶